

ヤマザキ動物専門学校
学校関係者評価委員会 報告書

令和6年7月12日

1.日時 令和6年7月12日(金) 14:00~15:30

2.場所 ヤマザキ学園 渋谷キャンパス2号館 A棟1F111教室

3.出席者

(1)学校関係者評価委員 任期は何れの委員も1年
碓井 菜那(関水動物病院 愛玩動物看護師長 企業等委員)
早川 明子(特定非営利活動法人 日本動物衛生看護師協会 卒業生)・委員長
前島 恵利子(ヤマザキ動物専門学校 3C 保護者・後援会副会長)

(2)専門学校出席者
井上 留美 (ヤマザキ動物専門学校 校長)
内田 明彦 (ヤマザキ動物専門学校 副校長)
佐藤 恵子 (ヤマザキ動物専門学校 事務部長)・司会
橋本 直子 (ヤマザキ動物専門学校 教育部長)
井上 桃子 (ヤマザキ動物専門学校 事務部教務・学生課長)・書記

(3)委員からの評価と質問及び回答

■教育目標と本年度の重点目標の評価 【可】

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
多様化する学生気質への対応・取り組みとしての、入学前教育、友人を作れる環境づくり等、学園ならではの手厚いサポートだと動物が好きと入学したものの、人間関係を苦手とする方も多いかと思えます。アドバイザー制度やスクールカウンセラー、保護者を巻き込んだ学生生活や勉強へ集中できる環境作りが結果として国家資格の高い合格率や退学率減少につながっているように感じました。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。教職員の励みになります。今後も、学校全体で学生をバックアップすることで国家資格の合格率向上や退学者減少につなげて参る所存です。

■基準1. 教育理念・目標・育成人材像 【可】

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
理念・目的・育成人材像に関して、学内での多くのミーティングや委員会により内部周知が徹底されていると感じました。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。
学生や保護者に対してもホームページ(インターネット)、手紙、行事(物理的)と様々な手段で情報共有され幅広く対応していると感じました。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。
NPO法人日本動物衛生看護師協会としても専門分野に関連する人材育成に貢献できるよう教職員の皆様のお力を借りながら6つのライセンス取得率の向上に努めていきたいです。講習会の時期等、学生が受講しやすくなるようアドバイスを頂けますと幸いです。	21世紀は資格の時代です。学生時代の頑張りが可視化できるのがライセンスだと思います。貴協会と協力しながら学生が受講しやすい運営につながるよう連絡を密に取りながら進めて参りたいと存じます。

■基準2. 学校運営 【可】

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
特になし	

■基準3. 教育活動 【可】

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
学生や卒業生、関連業界から生の声を授業内容に入れることでよりニーズに合った人材育成及び教育をされているように感じました。	学生や卒業生からの意見を真摯に受け止め、業界のニーズに沿った人材育成を継続してまいりたいと存じます。
国家資格取得という大きな目標に向け、委員会やアドバイザーから学生の意識付けや対策講座が充実していると感じました。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。これからも国家資格合格率の向上に向け、教職員一丸となって学生指導をして参ります。
学習アプリを利用することで、理解度が常に確認できる状態であることが良いようです。現在、3年生で運用して	学習アプリを導入してから、学生の学習時間などがわかるため、朝の通学時間やアルバイト終わりと思われる

<p>いますが、1・2年生でも利用できるようなると良いかもしれません。その一方、どこでも利用できるようになったという利点はありますが、データ使用量が増えていると感じます。</p>	<p>夜中など、すき間時間を活用して学習していることがわかってきました。自宅学習をしているのか把握できるようになったという利点があります。その一方で、「やらない」層も一定数いますので、そういった学生層にどうアプローチするかが今後の課題になってきます。3年生の運用状況を検証して、1・2年生への導入は検討していく予定です。</p> <p>データ使用量につきましては、学生からもWi-Fi環境整備についての要望が上がっております。学習インフラについては管理部門にも相談し、改善計画を立てていきたいです。</p>
<p>動物病院での研修生の様子を見ていると、昔より主体的に動けない、ずっと立ったまま、挨拶ができない学生が増えた印象があります。勉強面だけでなく、コミュニケーション力も強化されると嬉しいです。</p>	<p>ご指摘の点について、研修先の動物病院からも、同様のご指摘を受けることが多いです。動物看護総合実習の事前実習においても今年度より小テストを課し、基本的な知識とマナーが理解できているかをチェックする取り組みを始めました。ご指摘頂いたコミュニケーションの面について改善を図っていきたく思います。</p>
<p>子どもたちの考え方もコロナの影響で変わっている部分があると思います。いまの入学者はちょうど中学・高校時代にコロナの影響を受けて、声を出さない指導を受けているので、声を出さないことが当たり前となっている世代です。動物病院の実習で挨拶が出来ない、声が小さいなどコミュニケーション面で指摘されてしまうのはそういった影響があるかもしれません。</p>	<p>出席は声を出さずにそっと挙手するなど、授業中も静かな傾向はみられます。時代の変化を受け止めながら、現場で求められることも指導していきたくと存じます。</p>

■基準4. 学修成果 【可】

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
<p>クラスアドバイザーやキャリア支援センターのきめ細かいサポートがあり、高い就職率を達成されているのだと感じました。</p>	<p>クラスアドバイザーとキャリア支援センターが連携を取ることでタイムリーな就職指導が行えると思います。今後もより一層、密に情報共有をし、学生の希望に沿った就職につながるよう指導して参ります。</p>
<p>国家資格取得に向け、1年次、2年次と成長に合わせた意識付けが適切に行われているように思います。</p>	<p>入学前より基礎学力を支援することから始め、1年次から国家資格取得を目標に学生の理解度を把握しながら指導しております。今後も結果が出せるように努力して参ります。</p>
<p>NPO法人 日本動物衛生看護師協会の資格について、全体的な受講者が減少傾向にあります。国家試験と同様に取得していただけるようホームルームやオリエンテーションでの告知や配布資料のお願い等を相談できればと思います。</p>	<p>愛玩動物看護師の国家資格化に伴い、入学者層も変化している印象を受けています。以前は就職先も様々でしたが、今は95%が動物病院で愛玩動物看護師として就職していますので、以前よりも動物美容やトレーニングへの興味が薄れているのかもしれません。その一方で、資格取得というのは、学生時代の頑張りを見ることができるもので、就職活動の際にも履歴書に記載できる資格が多い方が有利だと思います。今後の学生への告知方法について協力して周知していきたく思います。</p>

■基準5. 学生支援 【可】

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
<p>クラスアドバイザー、キャリア支援センター、就職委員会等、様々な立場から学生さんに向き合う支援体制が魅力的だと思いますので、ぜひ継続頂けたらと思います。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。今後も教職員一丸となって学生を支援して参ります。</p>
<p>学びたくても経済的不安を抱える方は年々増えているように感じます。有能な人材に対し学校独自の支援制度があることは、将来の投資として有効であると思います。卒業生の活躍が、より学園の社会的評価を上げるのに役立つと思います。</p>	<p>学校独自の奨学金としての「学校法人ヤマザキ学園 山崎良壽記念奨学金制度」、「学校法人ヤマザキ学園 ヤマザキ学園特待生制度」の他、「兄弟姉妹・親子入学支援」、「学費分納・延納支援」制度も設けておりますので、経済的不安を抱える方の一助になれば幸いです。</p>

■基準6. 教育環境 【可】

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
<p>学生が学ぶ環境の整備は大切だと思います。空調や実習器具が新調され、学生にとってより良い環境になって良かったと思います。</p>	<p>愛玩動物看護師国家試験に対応するために、実習器具等の更新、効果的な教材の導入を検討しています。空調や学生トイレ等のインフラについては年次計画で行っています。今後も学生の学びの環境が充実するよう計画的に進めて参ります。</p>
<p>学びのチャンスとしての海外研修旅行や国内研修旅行が再開して良かったと思います。</p>	<p>コロナの影響で中止が続いていましたが、今年度は研修旅行が再開でき海外・国内とも多数の学生が参加できました。貴重な学びの機会ですので、今後も国際情勢を加味しながら継続していく予定です。</p>

■基準7. 学生の募集と受入 【可】

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
<p>ターゲットを広く設定したことで、幅広い年齢や地域の学生さんが集まっているとのこと。お互い刺激し合い学ぶ環境としても魅力が増したのではないかと思います。一都三県の動物観と地方の動物観には、まだまだ差があると思いますので、学園の卒業生が全国で活躍することで、業界を動物に寄り添いながら盛り上げ、次の世代がヤマザキ学園で学びたいというサイクルが出来たら素敵だと思います。</p>	<p>社会人の入学希望者が毎年、増加傾向にあります。そのため、教室内も様々な年代の学生がお互い刺激し合いながら成長していく姿が見受けられます。そういった卒業生が全国に巣立って行くことで愛玩動物看護師の活躍が様々な場面で展開していき、動物業界が盛り上がっていくことに期待しています。</p>
<p>コロナが5類に移行したこともあり、高校ではいろいろな学校を見るよう指導はされていると思います。数年前と比べると、現在はオープンキャンパスにも参加しやすくなったと思いますがいかがでしょうか。学校選びもコロナの影響を受けているのではないかと思います。</p>	<p>コロナ以前は複数の学校を見学してから進学を決定するケースが多かったのですが、最近はSNSやホームページで志望校を絞り、確認のために来校している方が増えているようです。</p>

■基準8. 財務 【可】

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
<p>特になし</p>	

■基準9. 法令等の遵守 【可】

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
<p>特になし</p>	

■基準10. 社会貢献・地域貢献 【可】

委員からの質問・意見	質問・意見への回答
<p>学生の間に参加するボランティア活動は、社会人になってからの働き方や価値観に良い影響を与えてくれると思います。生命への畏敬を重んじる学園の教育に大変合っていると思います。</p>	<p>平成3（1991）年に発足したボランティアクラブは創設以来、その時々合った内容で、活発な活動を行ってまいりました。今後も動物や社会に役立つ活動を継続していく予定です。</p>

記録／事務部 井上桃子